

資料（2）

アンケート調査表

離島架橋に関する離島住民アンケート

平素は、離島振興の推進にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

離島架橋は、離島と本土との移動を24時間可能にする陸上交通を確保するとともに、離島地域の後進性を根本的に解消するという面から、離島住民の架橋への期待がますます高まってきております。

そこで、このアンケートをはじめ、離島振興に係る諸事業を積み重ねながら、国等の関係機関に働きかけ、また、住民の方々の離島架橋への再認識をお願いし、架橋の必要性を浸透させ、今後の事業に活かしたいと考えております。

つきましては、お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨にご賛同のうえ、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成17年2月

全国離島振興鳥羽協議会

会長 鳥羽市長 井村 均

(参考)

新たな離島振興法は、平成25年3月までの10年間の時限立法としまして、平成15年4月に施行されました。

新しい離島振興計画は、地方分権の流れの中で地域における創意工夫を生かしつつ、その自立的発展を促進するため、国が離島振興の基本方針を定め、都道府県は市町村振興計画の案に基づき作成するとされました。

このことから、計画案の作成にあたっては、住民の方々と膝を交えた意見交換会を行うとともに、策定委員会の開催やパブリックコメント（計画案作成における島民からの意見の聞き取り）を実施するなど、住民の方々の意見を伺いながら作成いたしました。

これまでの本市の離島振興施策は、漁港整備などを中心に推進してきましたが、新しい三重県の離島振興計画においては、特に住民のご意見が多く悲願でもある「離島架橋」が初めて明記されたところであります。

離島住民が切望する離島架橋は、我が島では、このような「島づくり」「まちづくり」を住民とともに日夜努力しており、その最終的な目標として、離島架橋が必要であるという、島づくりへの理念、架橋への切なる思いを取りまとめ、関係機関に発信する必要があります。

「回答にあたって」

1. 回答については、ご記入される方個人のご意見で結構です。
2. 回答については、該当する選択肢の番号に○をつけるもの、順位の欄に該当する番号を記入するもの、枠内にお書きいただくものの3種類があります。各質問項目には回答方法が明記されておりますので、その方法に従ってください。
また、「その他」に○をつけた場合は、()内に具体的な内容をお書きください。
3. ご回答者にあつては、答志島、菅島、坂手島に在住の20歳以上の方であれば、どなたでも結構です。調査様式は出張所に設置してございます。
4. ご提出期限 平成17年2月28日(月)
5. ご記入後は、出張所又は町内会にお届けいただきますようお願いいたします。

このアンケートについてのお問い合わせは、下の連絡先までお願いします。

「連絡先」

担当者：全国離島振興鳥羽協議会（鳥羽市企画課内） 25-1101

●回答者ご自身について

問1 あなたご自身についておたずねします。(1)から(7)までそれぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。

(1) あなたの性別

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

(2) あなたの年齢

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

(3) あなたのお住まいの地区は

- | | | | | |
|--------|----------|--------|--------|--------|
| 1. 答志町 | 2. 答志町和具 | 3. 桃取町 | 4. 菅島町 | 5. 坂手町 |
|--------|----------|--------|--------|--------|

(4) あなたの居住年数は

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年以上 10年未満 |
| 3. 10年以上 20年未満 | 4. 20年以上 |

(5) あなたのご家族は、何人家族ですか。

{ 人 }

(6) あなたの職業

- | | | | |
|---------|-----------|-------------|--------|
| 1. 漁業 | 2. 飲食・宿泊業 | 3. 製造業 | 4. 建設業 |
| 5. 卸小売業 | 6. サラリーマン | 7. その他サービス業 | |
| 8. パート | 9. 学生 | 10. その他 | 11. 無職 |

(7) あなたの昼間における日常生活は、本土と離島のどちらを主としていますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 離島 | 2. 本土 |
|-------|-------|

●ご家族について

問2. 同居されているご家族の中で、島外等に通勤または通学されている方がいらっしゃる方にお伺いします。いらっしゃる場合は、あてはまる番号に○をつけ、{ }に人数をご記入ください。（この問いについては、ご家族の方でこのアンケートを答えている場合は、お一人のみをお願いします。）

(1) ご家族が通勤されている方の人数は

- | | | |
|----------------|----------------------------------|----------------|
| 1. 鳥羽市内 { 人 } | 2. 伊勢市内 { 人 } | 3. 志摩市内 { 人 } |
| 4. 市内離島 { 人 } | 5. その他 {市町村名：() 人 } | |

(2) ご家族が通学されている方の人数は

- | | | |
|----------------|----------------------------------|----------------|
| 1. 鳥羽市内 { 人 } | 2. 伊勢市内 { 人 } | 3. 志摩市内 { 人 } |
| 4. 市内離島 { 人 } | 5. その他 {市町村名：() 人 } | |

●島の暮らしについて

問3. あなたは、現在の島の暮らしについて、どの程度満足していますが。（○印1つ）

- | | | | | |
|---------|---------|-------|---------|---------|
| 1. 大変満足 | 2. まあ満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 全く不満 |
|---------|---------|-------|---------|---------|

問8. 現在またはこれまでのあなたのまちにおける観光・交流、産業においては、どの基盤の整備が必要であるとお考えですか。最も期待の高いものから順に3つを選び、回答欄に当てはまる番号を記入してください。

1. 公園・広場の整備
2. スポーツ施設の整備
3. クリエイション施設の整備
4. 歴史遺産・文化施設の整備
5. 遊歩道、自転車道の整備
6. 水産基盤の整備
7. 流通機構の整備
8. その他（ ）

	1位	2位	3位
整備を必要とする基盤 →			

問9. 離島振興計画案の作成時に実施した、島民との意見交換会などでは、離島架橋を望む声が多かったのですが、架橋について、あなたのお考えをお聞かせください。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 賛成
2. 反対
3. どちらともいえない

問10. 問9で反対、どちらともいえないとお答えした方にお伺いします。あなたのお考えを次の枠内にお答えください。

(理由)

() ----- ----- ----- ----- ----- -----

問11. 離島架橋が実現した場合、どのような分野での良い効果が期待されますか。最も期待の高いものから順に3つを選び、回答欄に当てはまる番号を記入してください。

1. 買い物、医療等住民の暮らしにおける利便性の向上
2. 通勤・通学の利便性の向上
3. 水産業の振興
4. 商業の振興
5. 観光の振興
6. 人口の定着、Uターン・Iターンの増加
7. 高度医療機関の利用
8. 緊急交通手段の確保
9. 消防・防災機能の強化
10. その他（ ）

	1位	2位	3位
効果を期待する分野 →			

問 12. 離島架橋が実現した場合、島にどのような悪い影響があるとお考えですか。最も影響の高いと思われる順に3つを選び、回答欄に当てはまる番号を記入してください。

1. 島内への交通量の増加
2. 犯罪の増加
3. 本土への人口流出
4. 交通事故の増加
5. 本土への買物客の流出
6. 自然環境の破壊
7. 乱開発の増加
8. 地域コミュニティの低下
9. その他（ ）

影響の高いもの

→

1位	2位	3位

問 13. 水産業においては、離島架橋によりどのような効果が上がるとお考えですか。最も期待の高いものから順に3つを選び、回答欄に当てはまる番号を記入してください。

1. 出荷・資材等購入における輸送コストの低減
2. 出荷時間の制約の解消
3. 出荷時間の短縮
4. 陸路輸送による出荷の安定性の確保
5. 新たな出荷市場等の開拓
6. 宅配便等を利用した新たな販売手段の導入
7. 出荷量・生産額の増大
8. 経営規模の大型化
9. 特に効果はない
10. その他（ ）

水産業における効果

→

1位	2位	3位

問 14. 離島に架橋を行う際、是非とも留意すべき点は何だとお考えですか。最も重要であるとお考えの高いものから順に3つを選び、回答欄に当てはまる番号を記入してください。

1. 自然環境の保全
2. 道路・交通体系の見直し
3. 地元産業の振興
4. 若年層の定着
5. 住民の意見反映
6. 行政の積極的な指導性の発揮
7. 治安の維持
8. その他（ ）

離島架橋に留意する点

→

1位	2位	3位

問 15. 離島架橋を促進するため、離島住民を中心にした（仮）離島架橋促進協議会などの組織が必要と思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. 必要である
2. 必要でない
3. どちらとも言えない

問 16. あなたの住む島にキャッチフレーズをつけるとしたら、どのようなキャッチフレーズが良いと思いますか。あなたのお考えを次の枠内にお書きください。

例えば：神秘の島、海女の島、など

{ }

問 17. 全国の離島架橋を実現した地域では、架橋を要望しながら、息長く活動をし続け、架橋建設に結び付けてきましたが、時代の変遷により今日では、「島にこのような町づくりがあるから架橋が必要である」というように、町づくりを前面に出す必要があります。そこで、離島架橋をアピールするための町づくりへのアイデアをお持ちでしたら、そのお考えを次の枠内にお答えください。

{
.....
.....
.....
.....
..... }

問 18. 離島架橋について、ご意見がありましたら次の枠内にご記入ください。

{
.....
.....
.....
.....
..... }

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。